
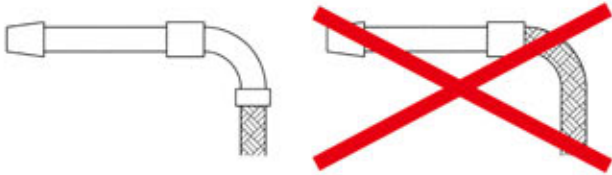

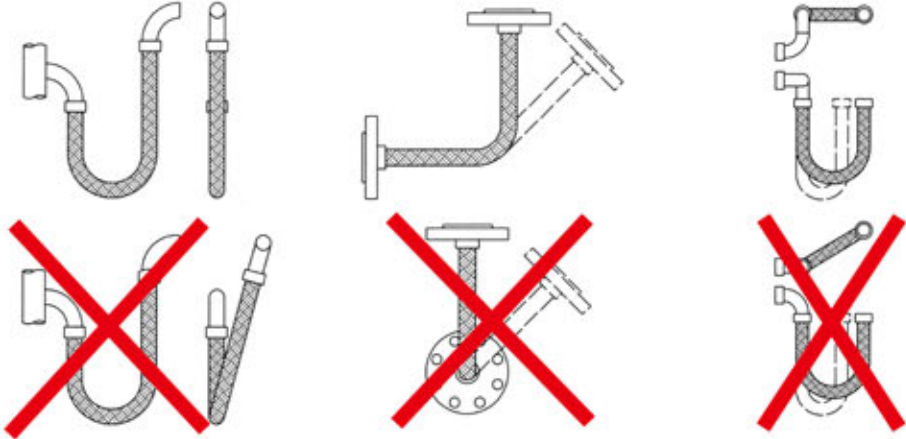

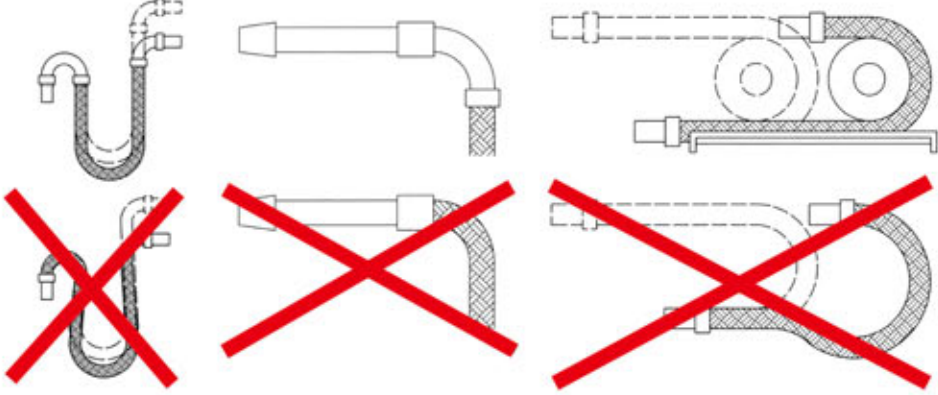

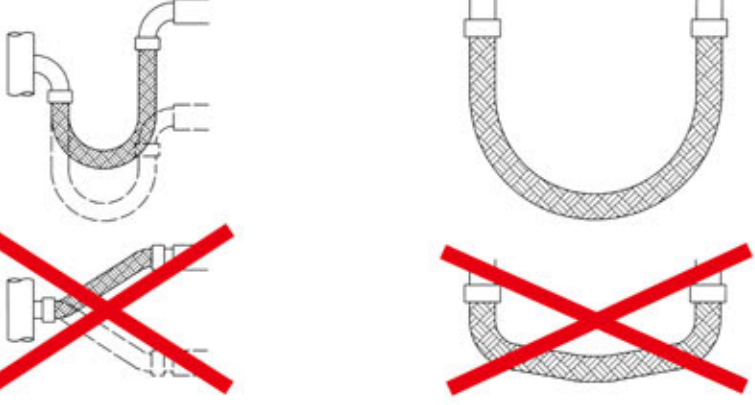



取扱い説明図

<p>チューブは出来るだけまっすぐ取付ける。</p> 	
<p>チューブをねじらない。 (チューブが許容できる変形は同一平面の曲げのみと、お考え下さい。)</p> 	
<p>チューブを小さく曲げない。</p> 	<p>接続金具の付け根は、変形が集中しますので、ガイドの使用が効果的です。</p> 
<p>チューブを引き伸ばさない。 (自由長より引き伸ばすと、耐圧性が低下します。)</p> 	<p>ホースの長さ と 配管方法に、配慮が必要です。</p> 
<p>腐食性異物を遠ざける。</p> 	<p>ステンレス鋼は耐食性に優れた材料ですが、塩分の付着は腐食のなり易いので、ご注意ください。</p>